

保険医療機関における掲示（施設基準）

当院では、令和8年度6月の診療報酬改訂に基づき、施設基準等で定められている保険医療機関の書面掲示事項についての掲載を行っております。

電子的診療情報連携体制加算

当院ではオンライン請求を行っております。電子資格確認で取得した診療情報を診察室で閲覧、又は活用できる体制を有しています。マイナンバーカードの利用について、お声かけやポスター掲示を行っております。電子処方箋の発行及び、電子カルテ共有サービスなどの医療DXに係る取り組みを実施しております。

当院はオンライン資格確認を行う体制を有し、質の高い診療を実施するための十分な情報（薬剤情報、特定健診情報、その他必要な情報）を取得・活用して診療を行っております。

当院では医療の透明化患者様への情報提供を積極的に推進していく観点から、領収書発行の際、個別の診療情報の算定項目の分かる明細書を無料で発行しております。明細書には使用した薬剤名や行われた検査名が記載されます。明細書発行を希望されない方は、受付へお申し出ください。

一般名処方加算

当院では、後発医薬品（ジェネリック医薬品）の使用促進を図るとともに、医薬品の安定供給に向けた取り組みなどを実施しています。後発医薬品（ジェネリック医薬品）のある医薬品について特定の商品名ではなく、有効成分をもとにした一般名処方を行う場合があります。これにより、供給不足の医薬品であっても有効成分が同じ複数の医薬品から選択できるため、患者様に必要なお薬が提供しやすくなります。

令和6年10月より、医療上の必要があると認められず、患者様のご希望で長期収載品を処方の場合は選定療養費として後発品との差額の一部が自己負担となりました。

長期収載品とは、後発医薬品のある先発医薬品で、後発品収載から5年経過しているなどの要件にあった医薬品を指します。対象医薬品は厚生労働省ホームページ公開されています。

外感染対策向上加算

当院では、「外来感染対策向上加算」を算定しています。受診歴の有無にかかわらず、感染性の高い疾患（インフルエンザや新型コロナ感染症など）が疑われる場合は、一般診療の方と導線や時間を分けた診療スペースを確保し対応します。院内マニュアルを作成し感染防止対策の実務と、年2回の研修会を実施します。抗菌薬の使用について厚生労働省のガイドンスに則り適正に使用しています。院内感染対策について、医師会や保健所、専門機関と連携を取り情報提供やアドバイスを受け感染対策の向上に努めています。また、あわせて感染防止の意義、手洗い、マスクの着用などについてご理解とご協力をお願いします。

時間外対応加算

当院にて継続的に診療している患者様からの電話等による問い合わせに対し、時間外に対応出来る体制を取っております。

連絡先 048-735-6800

生活習慣病管理料・特定疾患療養管理料・皮膚科特定疾患指導管理料

患者様の状態に応じ医師の判断のもとリフィル処方や28日以上長期投与を行う場合があります。

ニコチン依存症管理料

当院では「ニコチン依存症管理料」の届け出を行っており禁煙のための治療的サポートをする禁煙外来を行っております。当院敷地内での喫煙は禁止です。

当院におけるかかりつけ医機能について

当院は、発生頻度の高い疾患についての診療を行い、日常的な診療において、患者様の生活背景を把握し、適切な診療・保健指導を行い、必要な場合には、地域の医師・医療機関と協力して解決策を提供します。この他、患者さんが適切な医療機関の選択ができるように、当院の有する「かかりつけ医機能」に関する体制を以下のように報告します。

医療法人 暁昌会 松村医院

2026年1月1日

1. かかりつけ医機能に関する研修の修了者および総合診療専門医について

研修の修了者の有無/人数	無	<input type="radio"/>	有	有の場合 →	名
総合診療専門医の有無/人数	無		有	有の場合 →	1.0名

2. 一次診療の対応について

(1) 一次診療の対応ができる領域

該当無し		
皮膚・形成外科領域 <input type="radio"/>	神経・脳血管領域	精神科・神経科領域
眼領域	耳鼻咽喉領域	呼吸器領域 <input type="radio"/>
消化器系領域 <input type="radio"/>	肝・胆道・膵臓領域 <input type="radio"/>	循環器系領域 <input type="radio"/>
腎・泌尿器系領域 <input type="radio"/>	産科領域	婦人科領域
乳腺領域	内分泌・代謝・栄養領域 <input type="radio"/>	血液・免疫系領域 <input type="radio"/>
筋・骨格系及び外傷領域	小児領域	

(2) 一次診療を行うことができる発生頻度が高い疾患

該当無し			
貧血 <input type="radio"/>	糖尿病 <input type="radio"/>	脂質異常症 <input type="radio"/>	統合失調症
うつ（気分障害、躁うつ病）	不安、ストレス（神経症）	睡眠障害 <input type="radio"/>	認知症 <input type="radio"/>
頭痛（片頭痛） <input type="radio"/>	脳梗塞 <input type="radio"/>	末梢神経障害	結膜炎、角膜炎、涙腺炎
白内障	緑内障	近視・遠視・老眼（屈折及び調節の異常）	中耳炎・外耳炎
難聴	高血圧 <input type="radio"/>	狭心症 <input type="radio"/>	不整脈 <input type="radio"/>
心不全 <input type="radio"/>	喘息・COPD <input type="radio"/>	かぜ、感冒 <input type="radio"/>	アレルギー性鼻炎 <input type="radio"/>
下痢、胃腸炎 <input type="radio"/>	便秘 <input type="radio"/>	慢性肝炎（肝硬変、ウイルス性肝炎） <input type="radio"/>	皮膚の疾患 <input type="radio"/>
関節症（関節リウマチ、脱臼）	骨粗しょう症 <input type="radio"/>	腰痛症	頸腕症候群
外傷	骨折	前立腺肥大症 <input type="radio"/>	慢性腎臓病 <input type="radio"/>
更年期障害	乳房の疾患	正常妊娠・産じょくの管理	がん <input type="radio"/>
その他の疾患（ ）			

3. 医療に関する患者からの相談への対応について

可 不可